

ウクライナ人と白系ロシア人のこと

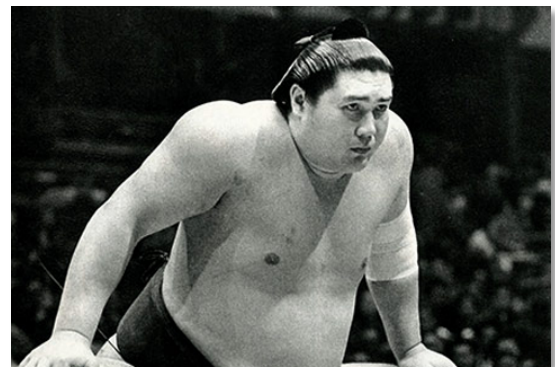
大和田囲碁同好会 成田 滋

八碁連会員の中には相撲や野球が大好きな会員が大勢います。昭和の大横綱といわれた大鵬、大投手として活躍したスタルヒンの名前をご存知のはずです。実は二人とも、「白系ロシア人」と呼ばれ、ウクライナと関わりを持つ人物です。

1905年のロシア革命後、レーニンが率いた赤軍の左派ボルシェビキによる新たな共和国の建設というかけ声で、1906年のシベリア鉄道の開通もあって、1,600万人のウクライナ人が極東へ植民します。アムール川から太平洋岸までのロシア極東におけるウクライナ人の植民地は、「緑のウクライナ」と呼ばれるようになります。しかし、共和国建設の運動は失敗します。

極東へ移民した人々のなかには、ロシア右派、共和主義者、保守派、自由主義者といった白軍系のロシア人もいました。革命政府によって弾圧されたのはロシア人、ウクライナ人、アシュケナジムと呼ばれたユダヤ人らです。戦前こうした人々の多くは、日本への亡命を求め、シベリアから旧満州や樺太へと移住します。しかし、亡命してきたウクライナ人やポーランド人は、日本では通用し難いウクライナ語やポーランド語を用いる代わりに、より通じやすいロシア語を用いたのです。こうして日本では、旧ロシア帝国からの亡命者を大雑把に総称して「白系ロシア人」と呼んでいたのです。白系ロシア人をすべてロシア人であると誤解してはなりません。

大分前置きが長くなりました。白系ロシア人の大鵬やスタルヒンの話題に戻ります。大鵬は、柏戸とともに「柏鵬時代」という大相撲の黄金時代を支えた昭和の大横綱です。本名は納谷幸喜とあって、ウクライナ人元コサック騎兵将校だったマルキャン・ポリシコの三男として南樺太で生まれます。マルキャンはロシア革命後に日本に亡命したいわゆる白系ロシア人です。樺太で



大横綱 大鵬

は酪農を営んでいました。大鵬は樺太生まれのために、日本人の国籍を持ちます。長身と長いリーチで懐の深い寄りや投げを得意とし優勝は 32 回、45 連勝などを記録します。

スタルヒンの一家は、ロシア王朝に関係していたため、赤軍の革命政府から迫害されウラル山脈からシベリアを横断し、国境を越えて日本の支配下にあった満州のハルビンまで逃げ延びます。1925 年に日本に亡命し、北海道の旭川に落ち着きます。スタルヒンは旧制旭川中学時代から野球をし、投手として注目を浴びたようです。その後、上京してからは巨人軍で活躍します。1939 年には 42 勝をあげ、5 シーズン連続で最多勝など巨人軍の黄金時代を築きます。その後金星、大映、高橋トンボなどの球団でも投げます。戦時中は軍部からスパイ容疑をかけられ、無国籍のまま亡くなります。旭川市にある市営球場は「スタルヒン球場」と命名され、彼の銅像も建てられています。私は旭川西高校の卒業なので、ことのほかスタルヒンには思い入れがあります。



白系ロシア人の多くはウクライナ人です。

日本に亡命してきたウクライナ人で活躍した人 **大投手 スタルヒン**

に洋菓子メーカー・モロゾフの創業者フョードル・モロゾフがいます。アーケードゲーム業界大手のタイトーの創業者ミカエル・コーガンはユダヤ系のウクライナ人です。その他、神戸ハリストス正教会や日本ハリストス正教会のニコライ堂などのいくつかの正教会内において、民族的には非ロシア人、たとえばウクライナ人やジョージア人など亡命者の子孫がいます。

日本は今や、かつての白系ロシア人を受け容れたように、ウクライナからの避難民を寛容な態度でどしどし受け容れたいものです。私はこの機会にと考え、ウクライナ語の会話を勉強中です。発音がロシア語に似ています。

(2022 年 3 月 31 日)